

2021 年 2 月 11 日

2020 年度経済学部学生奨学論文の審査結果について

経 済 学 部 長

岩波 文孝

学生奨学論文委員会委員長

村松 幹二

2020 年度経済学部学生奨学論文の応募論文は計 11 編でした。厳正な審査を行い、以下のような結果となりました。

【審査結果】

1. 特 選

該当なし

2. 入 選

東 駿太郎（経 4）

「1920・30 年代における矢内原忠雄の朝鮮論と植民地政策論
—キリスト教思想と民族の救済—」

3. 佳 作（順不同）

① 山中 優汰（経 3）・BUI THI CAMHANG（現 3）

「新デジタル通貨リブラの台頭とその展望」

② 馬場 壱太（経 3）・薬師 弘平（経 3）・山瀧 孔明（経 3）

「Amazon の EC 市場の発展と AWS の活用による成長サイクル」

③ 濱田 耀（経 3）

「コロナ禍における負の所得税の導入」

④ 高橋 唯（経 4）

「ヴィクトリア期イギリス女性労働のなかのガヴァネス問題
—『ジェイン・エア』を中心に—」

⑤ 鶴見 真耶（経 4）

「日本の貧困女性の現状と必要な支援策」

⑥ 鈴木 瑛二郎（経 4）

「子どもの貧困が日本を壊す」

⑦ 由利 陽良（商 4）

「コロナのパンデミック下における女性労働の現状
—その特殊的性格と普遍的性格の検証—」

入選となった論文には賞状と副賞を、佳作となった論文には賞状を、以下の要領でお渡しする予定ですが、コロナの状況により変更する場合もございます。

○4 年生：卒業式頃に自宅へ郵送いたします。郵送先の住所が大学の登録と異なる場合は、2 月末日までに学部事務室へお知らせください。

学部事務室 電話：03 (3418) 9343

○3 年生：次年度 4 月のゼミの時間に指導教員を通じてお渡しします。

以上